

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年4月7日（水）

2 確認箇所

- ・ 3号機原子炉建屋1階
- ・ 地震計予備品保管倉庫（協力企業棟2階）

3 確認項目

3号機原子炉建屋の地震計の状況

4 確認結果の概要

3号機原子炉建屋1階及び5階オペレーティングフロアに各1台設置されている地震計は、3月19日から試験運用が暫定的に再開^{*}された。

(3月25日現地確認)

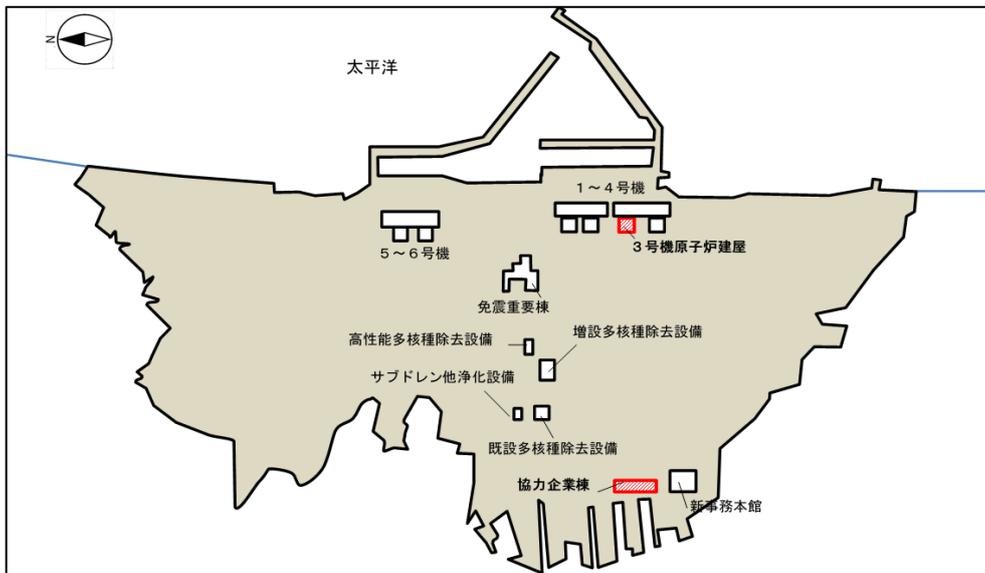
1階の地震計については、浸水による故障の再発防止対策のための嵩上げとして基礎の新設工事が進められていたが、3月29日に、暫定的に既設ハッチに設置されていた地震計を新設基礎上へ移設する作業が完了し、当該基礎上での観測が開始されたことから現況等を確認した。(図1)

- ・ 1階の地震計は、既設ハッチから新設された高さ約55cmの鉄筋コンクリート製の基礎上に移設されており、故障した旧地震計は撤去されていた。

(写真1)

- ・ 地震計の予備品は6台確保されており、協力企業棟2階にある倉庫に保管されていた。(写真2)
- ・ 東京電力では、引き続き地震観測記録分析による建屋全体の経年変化の傾向把握や無線式地震計の適用性等を検証する試験運用を継続するとともに、5階オペレーティングフロアの地震計が故障した原因の調査を継続し、原因がわかった段階で対策品への交換も含めて検討していくとしている。また、今後、3号機に設置した地震計の試験運用の実施結果を踏まえ、1、2号機への地震計設置を進めていくとしている。

※試験運用の暫定的な再開：早期に観測を再開する観点から、浸水対策としての1階地震計用の基礎設置やノイズ等故障発生時の対策としての地震計予備品の確保に先立ち、1階地震計を従来よりも高い位置（既設ハッチの立上がり部）に暫定的に設置して試験運用を再開したものの。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
1階地震計の設置状況①
(前回(3月25日)撮影)



(写真1-2)
1階地震計の設置状況②
(今回(4月7日)撮影)



(写真1-3)
1階地震計の設置状況③
(今回(4月7日)撮影)



(写真2)
地震計予備品（6台）の保管状況
（協力企業棟2階倉庫内）

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。